

カテゴリ	説明	対処内容
起動	管理者ユーザ用インストーラにてVer.5、または、Ver.6をインストール済みの環境に Ver.7 をインストールした場合、Ver.5 または Ver.6 に対して起動パスワードを設定したまま、Ver.7 を起動するとパスワードを解除できず起動できなくなる。	Ver.7.2.0では、Ver.5、または Ver.6 の起動パスワードは引き継がないようにしました。よって初回起動時のパスワードは未設定となります (Ver.7.0以降の WinActor に対して起動パスワードが設定されている場合は引き継がれますのでご注意ください)。
IE操作	Ver.7のリリースノートの制約事項に「IE操作系のノードの実行について、一部の環境ではVer.6よりも実行速度が遅くなる事があります」と記述されているが、どの様な環境でどの程度遅くなるのかを知りたい。	Ver.7.2.0の IE操作機能の実行速度は、Ver.6.3.0と比較して最大で約2倍、Ver.7.1.0と比較して最大で約2.5倍の速度改善を実現しています (NTT-AT社環境での調査です。環境の違い、操作対象のWebページの違いにより、比較結果が変わる場合があります)。
シナリオ作成	シナリオ作成中に、一旦シナリオを保存して閉じ、再度開こうとしたところ、「シナリオファイルの読み込みに失敗しました。」エラーが発生し、シナリオを開くことができなくなる。	操作内容が空であるエミュレーションノードを含むシナリオも問題なく開けるようになりました。
ライセンス	Windowsの設定で、「時刻と言語>地域>データ形式を変更する」にて、カレンダーに和暦を指定するとノードロックのライセンスが有効にならない。	Ver.7.2.0では、カレンダーの設定に関わらず、正しくノードロックのライセンスが有効になるように修正しました。
WSS	WSSで変数を257個以上設定できない。(マニュアルには変数個数の上限の記載はない)	WSSで257個以上の変数を扱えるようにしました。変数の個数の制限は無くなりましたが、変数の個数を極端に増やすと実行速度やメモリの消費に影響を与える可能性がありますのでご注意ください。
ウィンドウ識別ルール	Ver.7にはウィンドウ識別ルールの重複を防止する機能があり、新規ルール登録時に重複したルールが登録済みでないかチェックが行われる。 重複したルールを含むVer.6のシナリオファイルを読み込んだり、登録済みのルールを編集して他のルールと同一のものに変更した場合、「ウィンドウ識別ルール」画面にて「OK」ボタンを押下したタイミングで、意図しないウィンドウ識別ルールの削除が行われてしまう。	「ウィンドウ識別ルール」画面を開き、「OK」ボタンを押下する場合には、重複したウィンドウ識別ルールを削除しないように修正しました。
フローチャート画面	オプション画面から「ノードタイトル表示幅」を変更した際に、フローチャート上でグループノードが親要素からはみ出て描画されることがある。	オプション画面から「ノードタイトル表示幅」を変更した際にフローチャート上の表示が乱れないように修正しました。
GUI全般	WinActorのウィンドウ幅を狭めていくと、内側に表示しているプロパティ画面等の閉じるボタンが隠れてしまう。	WinActorのウィンドウ幅が狭くなっても、内側に表示しているエリアの閉じるボタン等が隠れてしまわないよう修正しました。

自動記録	エミュレーションモードで自動記録した際、特定のアプリケーションにおいてクリック操作が二重に記録される。	エミュレーションモードで自動記録した際、同じ座標で重複してクリック操作が記録されてしまわないよう修正しました。
シナリオファイル	既存シナリオファイルを編集時、ブレイクポイントの追加や削除を行ってもシナリオファイルの上書き保存が出来ない。	ブレイクポイントの追加や削除、順序変更を行った際に、v6と同様にシナリオファイルの上書き保存が出来るように修正しました。
テーブルスクレイピング	テーブルスクレイピングライブラリのXPath要素選択時に、特定のWebページにおいて選択できる要素であるにもかかわらず青枠が表示されないことがある。	テーブルスクレイピングライブラリのXPath要素選択時に、選択対象要素である場合に正しく青枠表示できるよう修正しました。
テーブルスクレイピング	テーブルスクレイピングライブラリのXPath要素選択時に、特定のWebページにおいて正しくXPath要素が取得できないことがある。	テーブルスクレイピングライブラリのXPath要素選択時に、正しくXPath要素を取得できるよう修正しました。
指定時間待機	指定時間待機ノードがフローの最後に配置されている場合、実行中にシナリオ停止ボタンをクリックすると、実行停止ではなく実行終了のログが出力される。	配置位置に関わらず、指定時間待機ノード実行中にシナリオ停止ボタンをクリックされた場合、実行停止のログを出力するよう修正しました。
CSV読み込み	CSVファイル読み込み時に、ダブルクォート内の連続する改行文字が1つの改行文字にまとめて読み込まれます。	CSVファイル読み込み時に、ダブルクォート内の連続する改行文字が1つの改行文字にまとめて読み込む挙動はv7の仕様となります。 v7.2ではオプション画面のその他タブに「CSVファイル読み込み時に連続する改行文字をまとめる」チェックボックスを追加していますので、改行文字をそのまま読み込みたい場合はチェックを外してご利用ください。 詳細は、「WinActor操作マニュアル (WinActor_Operation_Manual)」の「3.14 オプション画面 ■その他タブ」を参照ください。
条件式設定	分岐ノードや繰り返しノードの条件式設定画面において、「がtrue」及び「がfalse」を選択した際に右辺の設定が可能となっている。	分岐ノードや繰り返しノードの条件式設定画面において、「がtrue」及び「がfalse」を選択した際に右辺が非表示となるよう修正しました。
エミュレーション	エミュレーションノードのプロパティ画面にある「座標確認」アイコンが無効であることが分かりにくい。	エミュレーションノードのプロパティ画面の「座標確認」アイコンにツールチップを追加し、有効・無効の状態を分かりやすくしました。
シナリオGoTo	「シナリオGoTo」ライブラリにて自身のシナリオを呼び出すよう設定し、部分実行すると「シナリオGoTo」のみが部分実行され続ける。	「シナリオGoTo」を部分実行した場合に、呼び出し先が自身である場合にも正しくシナリオの先頭から実行するよう修正しました。

シナリオGoTo	「シナリオGoTo」ライブラリの実行時に、5秒間待機してから呼び出し先に移行する。	「シナリオGoTo」を実行した際に5秒間の待機時間が無くなるよう修正しました。
シナリオファイル	グループ内にノード、ライブラリを配置後、右クリックメニューの「グループ化解除」により浮きノードにしてからシナリオ保存すると、元々グループ内に存在していたノードが消える。	右クリックメニューの「グループ化解除」により浮きノードとなったノードも正しくシナリオファイルに保存できるよう修正しました。
フローチャート画面	グループノードを部分実行すると、右クリックメニューの「サブルーチン化」が非活性となり実行できなくなる。	グループノードを部分実行しても、「サブルーチン化」メニューが無効化されないよう修正しました。
フローチャート画面	ウィンドウ識別名を設定するノードにて既存のウィンドウ識別名をプルダウンより選択し、「ユーザライブラリに追加」を行うと「ユーザライブラリの作成に失敗しました」のエラーが発生する。 新規にウィンドウを選択した場合は、エラーは発生しない。	既存のウィンドウ識別名をプルダウンより選択した場合でも「ユーザライブラリに追加」に成功するように修正しました。
Win32アプリケーションノード	特定のアプリケーションで「リスト選択(WIN32)」を使用すると、正しく選択内容を設定できないことがある。	「リスト選択(WIN32)」にて正しく選択内容を設定できるように修正しました。
コマンド実行	コマンド実行ノードで「起動のみ」を指定して実行すると、WinActorを停止しても、起動したアプリケーションが終了するまでWinActorプロセスが残り続ける。	コマンド実行ノードで「起動のみ」を指定して実行した場合、起動したアプリケーションの状態に関わらずWinActor停止時にWinActorプロセスが残らないよう修正しました。
フローチャート画面	ノードに紐付けられた付箋が存在する状態で「フローチャート画像出力」を実行すると、「フローチャート画像ファイルの書き込みに失敗しました」のエラーが発生する。	ノードに紐付けられた付箋が存在する状態で「フローチャート画像出力」を実行してもエラーとならないよう修正しました。
履歴管理	任意のノードを持つグループノードに対し、「サブルーチン化」を行った後、「元に戻す」操作と「やり直す」操作を続けて行うと、グループ内のノードの並び順が変わる。	グループノードに対し、「サブルーチン化」を行った後、「元に戻す」操作や「やり直す」操作を行ってもノードの並び順が変わらないよう修正しました。
サブルーチン呼び出し	サブルーチングループノードで引数の数を変更しても、サブルーチン呼び出しノードにエラーを示す赤枠が付かない。	サブルーチングループノードで引数の数を変更した際、事前に設定していたサブルーチン呼び出しノードと引数の数が不一致である場合にはサブルーチン呼び出しノードに赤枠を付けてエラーであることが分かるよう修正しました。
インストーラ	インストーラにて上書きインストールを行う際、WABAgent.exeが起動中だと「自動的にアプリケーションを終了する」にチェックを付けてもインストールに失敗する。	WABAgent.exeが起動中でも、上書きインストール前にWABAgent.exeを停止してインストール処理に成功できるよう修正しました。

IE操作	「クリック (IE)」で tag に「TD」を設定している場合、クリックできない。	「クリック (IE)」で tag に「TD」を設定していても正しくクリックできるように修正しました。
管理実行	管理実行モードでのシナリオ実行時に、表示されたエラーダイアログが次のシナリオ実行時にも残っている。	管理実行モードにて表示されたエラーダイアログは、シナリオ実行完了時にクリアするよう修正しました。
管理実行	変数一覧等をフローティング表示している状態で、管理実行モードでWinActorを最小化したままシナリオ実行すると、フローティング状態にしていた画面が表示される。	管理実行モードでWinActorを最小化したままシナリオ実行した際に、フローティング状態の画面が表示されないように修正しました。
フローチャート画面	サブルーチングループ内に配置したグループノードを部分実行すると、同じくサブルーチン内のグループノードに配置された「サブルーチン終了」ノードにエラーを示す赤枠が付く。	グループノードを部分実行しても、「サブルーチン終了」ノードがエラーとにならないよう修正しました。
IE操作	「クリック (IE)」等のプロパティ設定時、IEの開発者ツールを表示している状態だと対象のコントロールを選択できない。	IEの開発者ツールを表示している状態でも正しくコントロールの選択ができるように修正しました。
シナリオ編集	変数一覧の初期値やプロパティ画面の即値にコピー&ペーストでタブ文字を設定できない。	変数一覧の初期値やプロパティ画面の即値にコピー&ペーストでタブ文字を設定できるよう修正しました。
Win32アクションノード	特定のアプリケーションで「リスト選択 (WIN32)」を使用すると、連動して変化するリストやコンボボックスが変化しないことがある。	「リスト選択 (WIN32)」にて連動して変化する要素にも正しくイベントが通知されるよう修正しました。
イメージタブ	イメージタブ画面から「塗りつぶし」ボタンをクリックしてからシナリオを保存後、再度シナリオを開き直すと当該イメージ選択時にエラーが発生する。	イメージタブ画面から「塗りつぶし」を行ってからシナリオを開き直してもエラーとにならないよう修正しました。
シナリオ実行	シナリオ実行中に「GlassDialog」がタスクバーに表示されることがある。	「GlassDialog」がタスクバーに表示されなくなるよう修正しました。
監視ルール	監視ルールから呼び出したサブルーチン中に配置されている「サブルーチン終了」が実行されると、「サブルーチングループ」内に設置されていない旨のエラーとなる。	監視ルールから呼び出したサブルーチン内で「サブルーチン終了」が実行されてもエラーとにならないよう修正しました。
画像マッチング	画像マッチングノードのプロパティ画面で「実行時にマッチング画像を取得」にチェックされている場合のみ、マッチング画像として480,000[pixel]を超える場合にシナリオ実行がエラーとなる。	v7ではマッチング画像の選択範囲(赤枠)のサイズ上限を廃止しています。そのため、「実行時にマッチング画像を取得」にチェックされている場合もサイズ上限のエラーとにならないよう修正しました。

シナリオ編集	シナリオを複数表示させたい場合に、エクスプローラからシナリオをダブルクリックして1つ目のシナリオを表示することができるが、2つ目のシナリオをダブルクリックしてもシナリオが表示されないので、表示できるようにしてほしい	WinActorが起動中に、事前に関連付けたシナリオファイルをダブルクリックした際、起動中のWinActorに追加でシナリオが表示されるよう修正しました。
ユーザライブラリ	ユーザライブラリのプロパティ画面にて未入力項目がある場合、ツールチップに「変数名が入力されていません。」と表示されるが対象の項目名が分かるようにしてほしい。	ユーザライブラリのプロパティ画面にて未入力項目がある場合、ツールチップに「<項目名>が入力されていません。」と表示されるよう修正しました。
シナリオ実行	最小化状態でタスクトレイに格納されたWinActorアイコンをダブルクリックした際、シナリオ停止する場合は確認ダイアログを出してほしい。	タスクトレイに格納されたWinActorアイコンをダブルクリックした際、シナリオ停止する前に確認ダイアログを表示するように対応しました。
テーブルスクレイピング	テーブルスクレイピングのノードプロパティ画面において、「回数」として全角数字を指定できるようにしてほしい。	テーブルスクレイピングのノードプロパティ画面において、数値を指定可能である「回数」「待機時間」「間隔」に全角数字を設定できるようにしました。
データ一覧	操作マニュアルにてデータ一覧として対応しているファイル拡張子が明記されていないので記載してほしい。	操作マニュアルにデータインポート時に使用できる拡張子を記載しました。また、v7.2より新たに拡張子xlsmのファイルにも対応しました。詳細は、「WinActor操作マニュアル (WinActor_Operation_Manual)」の「3.9.2 データ一覧タブ画面 ■データインポート」「4.4.9 Excel操作」を参照ください。
管理実行	管理実行モードでのシナリオ実行時に、シナリオが異常終了となった場合、WMCのタスク詳細画面のエラーメッセージに「シナリオの実行に失敗しました。」と表示され、詳細原因が確認できないことがある。	管理実行モードでのシナリオ実行に失敗した場合、失敗原因を確認できる詳細情報をエラーメッセージとして通知できるよう修正しました。
起動オプション	「-f」オプションで起動時に開くシナリオファイルを指定する際、相対パスでシナリオファイルを指定できるようにしてほしい。	「-f」オプションで起動時に開くシナリオファイルを指定する際、マイドキュメントのWinActorフォルダやWinActorインストール先フォルダからの相対パスで指定できるようにしました。

管理実行	管理実行モードでのシナリオ実行時に、「02_シナリオ制御」カテゴリの「シナリオ停止」ライブラリを使用してもタスクが正常終了となるようにしてほしい。	恐れ入りますが、動作互換性の問題がありますため、管理実行モードと「シナリオ停止」ライブラリを組み合わせた際の挙動は変更できません。 v7.2より「シナリオ終了」ノードを追加しており、こちらを使用することで管理実行モードでのシナリオ実行を中断しつつ、タスクを正常終了できますので利用をご検討ください。 詳細は、「WinActor操作マニュアル (WinActor_Operation_Manual)」の「4.3.13 シナリオ終了」を参照ください。
ライブラリ	独自に追加したユーザライブラリの並び順がv6とv7で異なっている。	ライブラリタブに表示されるユーザライブラリの並び順をv6までと同じになるよう修正しました。
ライブラリ	ライブラリ(スクリプト実行ノード)が正しく実行できなかった際のエラー情報に詳細情報を付けてほしい。	ライブラリ実行に失敗した場合、詳細情報があればメッセージとして出力するよう修正しました。
GUI全般	固定サイズとなっているウィンドウのサイズを変更できるようにしてほしい。	v7.2より追加したフォントサイズ変更機能の影響も踏まえて、ウィンドウサイズが固定だと操作しづらいウィンドウについてサイズ変更できるよう修正しました。
フローチャート画面	フローチャート上に「グループ」を配置し、中に何もノードを入れない状態で、右クリックからグループ解除するとエラーとなる。	「グループ」ノードに対して右クリックからグループ解除を実行した際にエラーとならないよう修正しました。
フローチャート画面	フローチャート上に「グループ」を配置し、グループをクローズした状態で、右クリックからグループ解除するとエラーとなる。	クローズした状態の「グループ」ノードに対して、v6と同様に右クリックからグループ解除を実行できないよう修正しました。
多分岐	多分岐ノードで分岐数を増やしていくと、多分岐ノードの右側の隙間が広がっていく。	多分岐ノードで分岐数を増やしても、多分岐ノード右側の隙間が一定となるよう修正しました。
サーバ通信	オプション画面のプロキシサーバにて「ブラウザ(IE)の設定を使用」を選択した場合、通信先のURLとしてhttpsプロトコルを指定しても、IEのプロキシ設定でHTTP(H)に設定した情報が使用される。	オプション画面のプロキシサーバにて「ブラウザ(IE)の設定を使用」を選択した場合、通信先のURLとしてhttpsプロトコルを指定されていれば、IEのプロキシ設定のSecure(S)に設定した情報を使用するよう修正しました。
シナリオ編集	クラウドライブラリを含むシナリオを開こうとした際、クラウドライブラリを使用する準備が出来ていない場合にシナリオを開けないが、表示されるメッセージ「シナリオファイルの読み込みに失敗しました。」では原因が分かりにくい。	クラウドライブラリを使用する準備が出来ていない状態でシナリオを開こうとした場合には以下のエラーが表示されるよう修正しました。 ==== Cloud Libraryが利用されていますが、Cloud Libraryにアカウントが登録されていないため、シナリオファイルの読み込みに失敗しました。 WABAgentを起動し、Cloud Libraryへログインをお願いします。 ====

フロー チャート画 面	Ctrl+Fキーを押下した際、フローチャート右上の検索文字列の入力欄にフォーカスが移らない。	Ctrl+Fキーを押下した際、フローチャート右上の検索文字列の入力欄にフォーカスに移るよう修正しました。
ライブラリ	ライブラリパレットにてライブラリ更新ボタンを押下すると、表示中のライブラリツリーが全て閉じられてしまう。	ライブラリパレットにてライブラリ更新ボタンを押下した際、初期表示状態と同様に、[表示]メニューの「言語」設定に合わせたライブラリの第一階層を展開した状態となるよう修正しました。
起動	「起動ショートカット作成」画面にて、対象のシナリオファイルを選択する際、拡張子が「.uss7」のシナリオは選択できない。	「起動ショートカット作成」画面にて、対象のシナリオファイルを選択する際、「.uss7」の拡張子を選択できるよう修正しました。 ファイル選択のダイアログの右下側にて「WSS出力用シナリオファイル(*.uss7)」を選択してください。
シナリオ編 集	ウィンドウ識別ルールウィンドウタイトルにv7で対応していない正規表現文字列を設定している場合、「シナリオファイルの読み込みに失敗しました」と表示されてシナリオファイルが開けない。	ウィンドウ識別ルールにv7で対応していない正規表現文字列が設定されている場合、シナリオファイルを開く際に警告ログを出力するよう修正しました。 警告ログが出力されている場合でもシナリオファイルの読み込みには成功しますので、読み込み後に問題となっている正規表現文字列を修正してください。